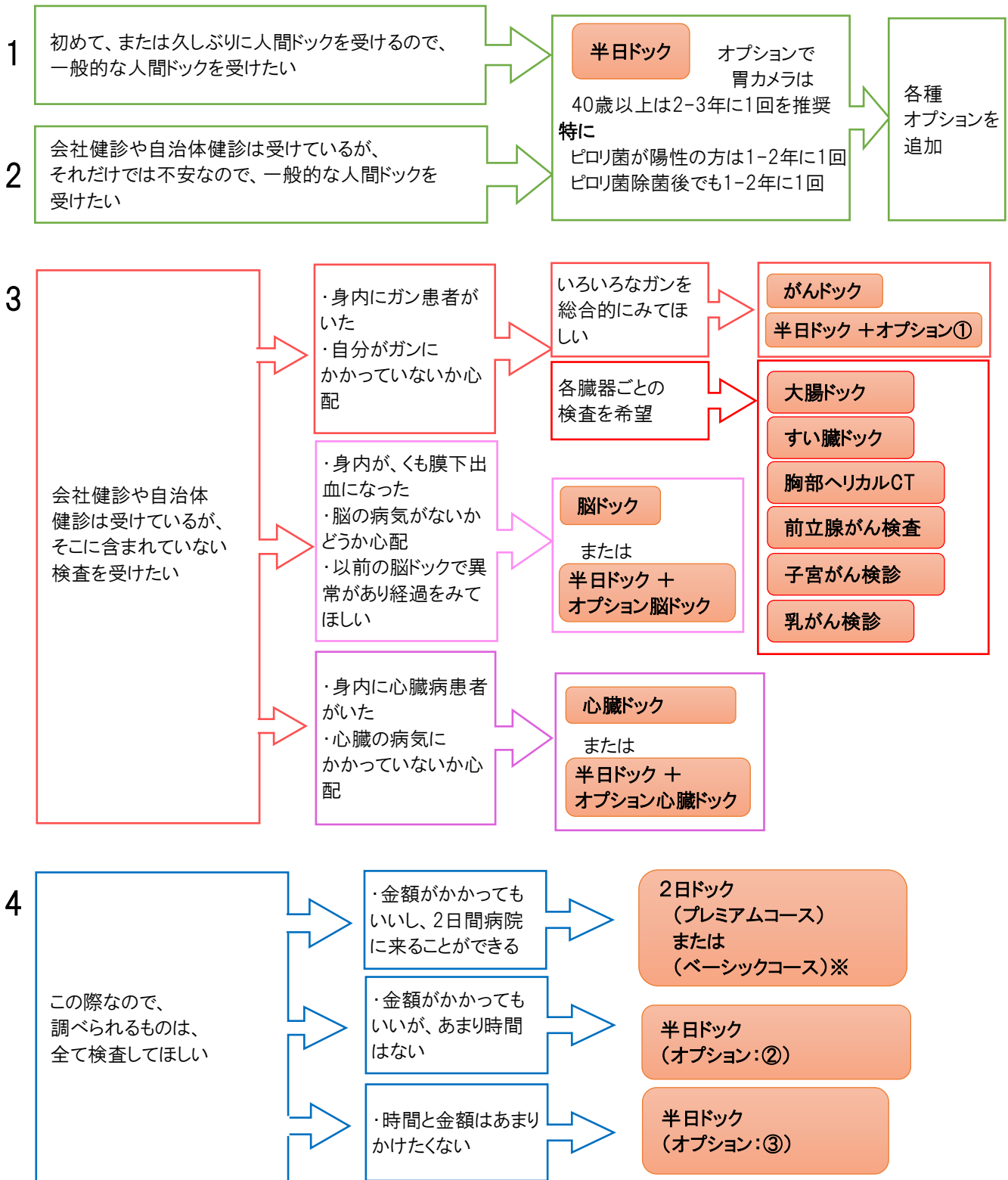


コース・オプション選択に迷ったら

今回人間ドックを受けようとお考えになった理由は、下の1. ～4. のどれが一番近いですか？
まず1～4のどれかを選んで、右項目で当てはまるものをお選び下さい。



※2日ドックのプレミアムコースとベーシックコースの違いは、別途2日ドックの案内をご覧ください。

おすすめオプシオン

- オプシオン ①： A～Kから気になるいくつかの検査をお選び下さい。
(がんドックには、A、B、CまたはDが含まれますが、半日ドックの検査のうち、がんとの関連の低い検査は行いません)
- ②： A、B～H、脳心臓ドックは1日で終了します。終了時間はMRI検査を含む場合、16時頃です。
(MRI検査(脳ドック、すい臓ドック)2種類を同じ日に行うことはできません)
MRI検査が含まれない場合、12時頃までに終了します。
- ③： オプションを加えると、どうしても金額がかさみます。
お知りになりたい内容と費用をよくご確認のうえ、ご検討ください。
ご不明な点は、ご遠慮なく、職員にお尋ね下さい

オプションのご案内

☁ガンが心配な方

A. 胃内視鏡

- ・40歳以上の方は、2年に1回はバリウムの検査でなく、胃カメラをおすすめします。当院では、ご希望がある方は鎮静剤を用いた苦痛の少ない検査を行っています。口からのカメラになります。鼻からのカメラは現在検討中です。

B. 腫瘍マーカー

- CEA(食道がん、胃がん、大腸がん、肺がん、乳がんなどの広範な腺がん)、AFP(肝臓がん)、CA19-9(すい臓がんなどの消化器がん)、ペプシノーゲン(胃がんになりやすい胃粘膜の萎縮の指標)を調べます。追加で男性はPSA、女性は卵巣がん検査をおすすめします。

C. 前立腺がん検査(男性のみ)(血液検査にて前立腺がんのマーカーPSAを調べます)

- ・50歳以上の男性
- ・家族に前立腺がんの方がいる40歳以上の男性 におすすめします。

D. 卵巣がん検査(女性のみ)(血液検査にて卵巣がんのマーカーCA125を調べます)

- ・40歳以上の女性で2-3年に1回の検査をおすすめします。

E. ヘリカルCT

- ・肺がんが心配な方は胸部ヘリカルCTをおすすめします。別途喀痰細胞診検査の設定もあります。特に喫煙している方には年1回程度のヘリカルCT検査をおすすめします。

F. 子宮検査(女性のみ)

- 子宮頸がん検査で、医師の内診と細胞診を行います。20歳以上の女性には2年に1回の検査をおすすめします。

G. 乳ガン検診(女性のみ)

- 当院の乳がん検査はマンモグラフィーです。40歳未満の方は、乳腺が発達しており、マンモグラフィーはおすすめできません。また、豊胸術をされている方はマンモグラフィーはできません。

H. 胃がんのリスク評価にABC健診またはヘリコバクターピロリ菌抗体検査

- ・ABC検診ではピロリ菌の有無、胃粘膜の萎縮の状態を総合的に評価して、胃がんリスクを評価します。
- ・腫瘍マーカーとヘリコバクターピロリ菌検査のオプションを別々に行うことで、ABC検診と同様の結果は得られませんが、別途評価票をお付けすることはできません。

I. 大腸ドック(人間ドックと別の火曜日に行います)

- ・検査の説明のため、人間ドック受診日またはそれより前に来院いただきます。検査前日より便になりにくい食事(低残渣食)を摂取いただき、前日夜と当日朝に下剤を服用いただきます。低残渣食は当院のコンビニエンスストアでお買い求めいただけます(別料金)。下剤は説明日にお渡しします。
- ・検査までに便が透明にならない場合は、当日来院後に前処置をさせていただくことがあります。

J. すい臓ドック

- ・すい臓がんが心配な方におすすめです。すい臓がんの腫瘍マーカー、すい臓を中心のMRCP検査(被曝のない、磁気を使った検査)を追加します。

K. アミノインデックス

- ・血液検査でガンのリスクを調べる検査です。異常があった場合でも、どこのガンかはわかりませんので、二次検査が必要になります。